

ビオトープ天神の里 (笠間市南友部1132-1)



オオムラサキ

※ビオトープとは、「生き物が住むところ」という意味です。



点滅信号の先にある看板を目印に進んでください。

緑の宝箱 — オオムラサキの舞う里づくり —

ビオトープ天神の里は、市民とかさま環境を考える会と市が協働で計画し、メダカやタナゴ、ゲンジボタルなど、この地域に昔いた生物を復元し保全しようと整備されました。メダカノボの里と名づけられた池を中心とした部分には、木道が備えられ、希少生物のヒメハッカやヌマトラノオ、ミゾソバなどの湿性の植物も見ることが出来ます。

丘の部分は、現在、オオムラサキの里の整備が進められています。オオムラサキが舞う里を目指し、えのき15本が植えられました。また、市内の植物を集め、子どもから大人までが学習できる植物園作りも進められています。

水田地帯に囲まれたこの里では、いろいろな湿生植物や小さい生き物を観察することが出来ます。北山公園と併せ、皆さんもぜひ観察に来てみませんか。

- ◆ **場所** 友部駅の北側に位置(南友部)。駅から徒歩30分。北山公園から徒歩15分。
- ◆ **見学** 自由
- ◆ **スタッフ募集** 市民で作るビオトープとしてスタッフを募集しています。小学生から大人まで一緒に里づくりを励んでいますので、一緒に作業してみませんか。
- ◆ **作業日** 毎月第1日曜日、午前9時～12時まで。
- ◆ **問合せ** 環境保全課(内線125)

人口と世帯数 7.1 現在

●人口	81,094人
●男	39,745人
●女	41,349人
●世帯数	27,085世帯

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。問合せは秘書課(内線225)まで。

